

○令和7年2月3日 総務委員会の第3回現地視察を行いました。

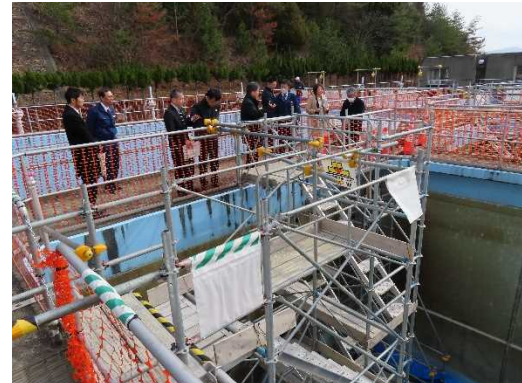
県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「水資源対策の推進について」、「私学振興について」及び「地域における犯罪防止対策の推進について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、英明高等学校（高松市亀岡町）において、個々の適性や将来の進路希望に応じた5つのコース選択などや、令和7年4月に設置される通信制課程についての説明を受け、質疑を行った後、校内の施設を視察しながら、質疑を行いました。



次に、香川県広域水道企業団東部浄水場（高松市岡本町）において、東部浄水場の施設概要及びその管理について説明を受け、施設を視察しながら、質疑を行いました。



最後に、香川県警察本部（高松市番町）において、県内の犯罪情勢、ソフトバンク株式会社等との連携による犯罪防止対策についての説明を受け、質疑を行った後、生成AIを応用したSNS型投資・ロマンス詐欺の仮想体験ツール等を体験し、質疑を行いました。

